

平成22年中の

交通事故発生状況

◆**県内の交通事故死者数 205人**
(前年比+6)

全国ワースト**3位**

◆**県内の高齢者の交通事故死者数102人**
(前年比+12)

全国ワースト**1位**

交通安全

市交通防災課
内線1683

		発生件数	死者数	負傷者数
茨城県	平成22年	16,246件	205人	21,102人
	前年比	-422件	+6人	-532人
牛久市	平成22年	451件	4人	562人
	前年比	-22件	±0人	-25人

(資料提供：茨城県警察本部 平成22年12月31日現在)

◆県内の交通事故の特徴

- ①年齢別では、高齢者(65歳以上)の死者数が102人で最も多く、全死者数の約半数を占めており、高齢者が歩行中(49人)や自転車乗車中(18人)に事故が発生しています。
- ②違反別では、最高速度、酒酔い、信号無視など悪質な違反による死者数(53人)が全死者数の約26%を占めています。
- ③シートベルト非着用の死者数は44人で、着用していれば約68%は助かった可能性があります。

自転車事故に注意！

自転車は手軽で環境にやさしい乗り物ですが、車との衝突や単独での転倒で大きなダメージを受けます。また、加害者にもなりうる危険な乗り物でもあります。

【最近の事故事例】

- ★下校途中の高校生の自転車と歩行者が衝突、歩行中の高齢者が死亡。
- ★下校途中の高校生と中学生の自転車が正面衝突、重体だった中学生が2日後に死亡。
- ★スーパーの駐車場で自転車と歩行者が衝突、自転車はそのまま逃走し、歩行者は死亡。ひき逃げ事件として捜査中。

ルールとマナーを守り安全に利用しましょう！

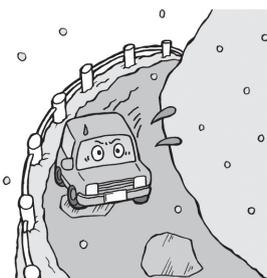
- ①スピードの出し過ぎに注意しよう
- ②ライトは早めに点灯しよう
- ③ヘルメットを正しく着用しよう
- ④片手運転になる傘差しや携帯電話の使用はやめよう
- ⑤交差点では一度止まり安全を確かめよう

道路凍結に注意！

スリップして、コントロールできない車は凶器です。平成22年1月～4月の降雪時によるスリップ事故(人身事故)は114件発生し、うち2件は死亡事故です。

スリップ事故は、

- ★早朝時間帯
- ★直線道路
- ★時速30km以下の速度



…以上の条件で、多く発生しています。

降雨の翌日は、特に日陰、坂道、橋の上などの凍結しやすい場所に注意しましょう。

- ★安全な速度と車間距離を保つ
(凍結時の制動距離は乾燥時の約6倍)
- ★「急」のつく運転はしない
急ブレーキ・急ハンドル・急発進など